



# クラブの 健康チェック

健康を維持し、病気を予防するには、定期的な健康診断が欠かせません。これと同じように、クラブを定期的に診断して問題点を見つけ、その対処法を探ることが大切です。この資料は、クラブリーダーがクラブの現状を把握し、会員と地域社会にとってクラブが価値ある存在であり続けるために何ができるかを考えることを目的としています。まずは過去12カ月間を振り返り、あなたのクラブに当てはまる項目に印をつけてクラブの健康度をチェックした上で、その結果をクラブ役員と話し合しましょう。印がつかない項目が四つ以上あるセクションは、重点的に取り組む必要があるかもしれません。問題のある分野を見つけたら、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう。

## クラブでの経験



クラブで充実した時間を過ごしている会員は、退会を考えることはないでしょう。会員が心から楽しみ、意欲的に活動していれば、周囲の人にもそれが伝わり、クラブ全体の活気が高まります。大切なのは、例会や奉仕活動に参加するだけでなく、仲間との交流を楽しみ、ロータリー会員であることに誇りをもてることです。

- 私は例会やその他のクラブ活動を楽しみにしている。
- 例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。
- 例会で会員や来訪者を迎え入れる挨拶係がいる。
- 例会はしっかりと企画、運営されている。
- 会員は毎回の例会で違う人と会話するようにしている。
- クラブで新しい友人を作ることができた。
- 会員の体験を充実させるために、新しいこと（活動、例会の方法や形式、奉仕、親睦など）に挑戦している。
- 卓話ゲストを選ぶ際／来訪者を迎え入れる際／ディスカッションのトピックや奉仕活動を選ぶ際に、インクルーシブ（包摂的）であることを心がけている。
- 役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。
- ほとんどの会員がロータリーの奉仕部門と重点分野について知っており、プロジェクトに参加し、クラブの一員であることを誇りとしている。
- 会員がそれぞれ支援を望む活動や分野に寄付できるようにしている。
- 会員を賞に推薦したり、表彰したりすることで、その奉仕、参加、寄付に感謝の意を示している。
- ロータリーを通じて海外とのネットワークを築いてきた。
- 来訪者に自己紹介をしてもらい、再び招待するようにしている。
- 柔軟な例会の方法（バーチャルまたは対面式での出席、欠席した場合に例会の録画を見る、など）を会員に提供している。

コメント欄

次のページで診断と処方箋をご覧ください





期待通りの体験ができないと感じている会員は、クラブへの不満が原因で退会してしまうリスクがあります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 新しいことを例会に取り入れる。</li> <li>⊕ 直接対面式で例会ができないときに<a href="#">オンライン例会</a>を開く。または、希望する会員や会場に来られない会員がバーチャル形式で出席することを認める。</li> <li>⊕ デジタルの分野が得意なクラブ／地区の会員を見つけ、オンライン例会を運営／援助してもらう。</li> <li>⊕ 国際ロータリー事務局の<a href="#">クラブ・地区支援担当職員</a>に連絡してアイデアを得る。</li> </ul>
クラブを超えたロータリーでの体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ ほかの<a href="#">ローターアクトクラブ</a>またはロータリークラブのスポンサーとなる。</li> <li>⊕ <a href="#">インターアクトクラブ</a>を設立するか、インターアクトクラブと一緒に活動する。</li> <li>⊕ ロータリーの各種プログラムを会員に紹介し、参加を奨励する。<a href="#">RYLAを実施／奨学金を提供／青少年交換に参加</a>する。</li> <li>⊕ <a href="#">ロータリー友情交換</a>や<a href="#">ロータリー行動グループ</a>への参加を呼びかける。</li> <li>⊕ 全会員が参加できる地区行事への出席を奨励する。参加経験者に体験談や参加のメリットを話してもらう。</li> <li>⊕ 地元や海外のロータリーとローターアクトの活動（ポリオ根絶を含む）を紹介する。</li> <li>⊕ 地元の<a href="#">トーストマスターズクラブ</a>と協力して、会員がリーダーシップとコミュニケーションのスキルを磨く機会を提供する。</li> <li>⊕ ほかのクラブを訪問して新しい人と出会い、自分のクラブで実施できる活動のアイデアを得る。</li> </ul>
期待に沿わない体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <a href="#">会員満足度調査</a>を活用して、会員が例会に何を望むかを調べ、期待通りの体験ができるように改善する。</li> <li>⊕ リーダーシップスキルを高めるために、トーストマスターズ・インターナショナルが開発した<a href="#">オンラインコース</a>の利用を会員に勧める。</li> </ul>

## 奉仕と親睦



ロータリーに入会する理由、および会員であり続ける主な理由は、「地域への奉仕」と「仲間との親睦」です。会員がさまざまな方法でクラブに参加できるよう、バラエティーに富んだ親睦行事や奉仕活動を企画し、楽しく、意義ある形で地域に貢献できるようにしましょう。

- 親睦や交流を目的とした集まり（例会以外）を定期的に行っている。
- 家族や友人同伴で例会や行事に出席することを奨励している。
- 会員がリーダーシップを発揮する機会や、職業的に成長できる機会がある。
- ロータリーファミリーのメンバー（インターアクター、ロータリー青少年交換学生、ロータリー平和フェローなど）を例会や行事に招いている。
- ローターアクトまたはインターアクトクラブをスポンサーしている／青少年交換学生または新世代交換に参加している／RYLA行事を実施している。
- 協力団体や支援者、学友と直接連絡を取り合っている。
- 実施するプロジェクトを決める前に、地域社会のニーズについて地元リーダーや市民の声を聞くようにしている。
- 新しいプロジェクトを選ぶ前に、My ROTARYのフォーラムを参照したり、プロジェクトフェアに参加したり、財団専門家グループや協力団体に相談したりしてアイデアを得ている。
- 奉仕プロジェクトが進行中である。
- 奉仕活動や親睦活動について会員が要望や意見を述べる機会を設けている。
- ロータリーの重点分野に沿った奉仕プロジェクトを実施している。
- 奉仕プロジェクトのためにロータリーの補助金を申請／活用した。
- 毎年少なくとも一人の会員がロータリー財団補助金管理セミナーに出席している。
- ロータリー財団に寄付している。
- ロータリー財団委員長と奉仕プロジェクト委員長がいる。

コメント欄

人びととつながりながら奉仕活動ができることは、ロータリーの大きな魅力の一つです。親睦と奉仕活動に参加できる機会が少なければ、退会につながるリスクがあります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
奉仕の機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <a href="#">インターアクトクラブをスポンサー</a>／<a href="#">RYLAを実施</a>／<a href="#">奨学金を提供</a>／<a href="#">青少年交換に参加</a>／<a href="#">ロータリー行動グループに参加</a>／<a href="#">ロータリー平和センターを支援</a>する。</li> <li>⊕ ロータリーの<a href="#">新世代交換プログラム</a>を会員に紹介する。</li> </ul>
プロジェクトの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「<a href="#">地域調査の方法</a>」と「<a href="#">グローバル補助金ガイド</a>」を参照して、プロジェクトの質を高める。</li> <li>⊕ 奉仕プロジェクトについて<a href="#">財団専門家グループ</a>のメンバーに相談する。</li> <li>⊕ <a href="#">クラブが実施した奉仕プロジェクトの評価</a>を行い、今後もそのプロジェクトを続けていくかどうかを判断する。</li> </ul>
親睦	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 親睦を目的とした行事を担当する会員を1～2名決める。</li> <li>⊕ <a href="#">ロータリー親睦活動グループ</a>に参加する。</li> <li>⊕ 異なる時間帯や形式のさまざまな行事を見つける、または実施する。</li> </ul>
リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 会員がリーダーシップスキルを磨き、発揮できるようにする。ラーニングセンターのコースカタログにある<a href="#">専門能力開発</a>のコースを会員に紹介する。</li> <li>⊕ 新会員や若い会員にリーダー職に任命する。</li> </ul>

## 会員増強



健康的なクラブは、変化しながら成長します。会員の多様な考え方や経験は、革新を促し、地域のニーズを見極める上で欠かせないものです。ロータリーが実施した調査によると、よくある退会理由の一つとして「リーダーが新しいアイデアに耳を傾けてくれない」というものがあります。会員の意欲を高めるには、クラブに対して会員がどう感じているのかに注意し、方針や方向性を定める際に会員の声を取り入れることが重要です。ロータリークラブ・セントラルで、クラブの会員増強の傾向と最新の統計を見てみましょう。

- 過去1年間に会員が純増した。
- 過去1年間に多様な会員（女性会員、若い世代の会員など）が純増した。
- 民族や人種という点で地域社会の多様性を反映している。
- まだ会員がいない職業分類での入会促進に力を注いでいる。
- 新会員の入会式とオリエンテーションを実施し、情報資料や参加の機会を提供している。
- ロータリー学友（元ローターアクター、元青少年交換学生、元平和フェロー、ほかのプログラムの元参加者）のかかわりを積極的に促している。
- 各会員の貢献への感謝やねぎらいを示している。
- 毎年、少なくとも90%の会員を維持している。
- 会員の少なくとも75%が、奉仕プロジェクトに直接参加したり、リーダー的役割、そのほかのクラブの役割にかかわっている。
- クラブに紹介された入会候補者情報を確認し、候補者に連絡する担当者を決めている。
- 新会員と既存会員の両方に対し、会員であることの恩典を説明している。
- 先輩会員が新会員とペアになって助言や指導を行う仕組み（メンタリング）を取り入れている。
- 職業や関心事について会員が例会で卓話をする機会を設けている。
- クラブ会員増強委員会があり、入会と会員の参加促進に取り組んでいる。
- 会員をもった地区行事やロータリー関連セミナーに会員が出席している。

コメント欄



多様性を欠くクラブは、時代に沿わない退屈な場所となり、会員や地域社会にとって価値が少ない存在となる危険性があります。ロータリーは、会員基盤の成長に役立つさまざまなツールや資料を提供しています。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
会員の多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <a href="#">会員の多様性調査</a>を活用して、多様な会員の入会を促進する。</li> <li>⊕ <a href="#">多様性・公平さ・インクルージョン (DEI) へのロータリーのコミットメント</a>と取り組みについて学ぶ。</li> </ul>
職業の多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <a href="#">専門能力開発</a>のための各種コースを推奨することで、会員のスキルアップを図る。</li> </ul>
会員数の停滞や減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 会員増強計画を立てる。</li> <li>⊕ <a href="#">入会候補者を見つけ</a>、候補者情報を管理する方法を学ぶ。</li> <li>⊕ <a href="#">入会候補者情報ワークシート</a>を使って入会候補者の情報を集める。</li> <li>⊕ 新会員を推薦する方法を会員に説明する。また、ほかのクラブに入会者を<a href="#">紹介</a>できることを説明する。</li> <li>⊕ 例会以外にもロータリーに参加できる数多くの方法があることを伝える。</li> </ul>
会員の退会	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <a href="#">会員満足度調査</a>を実施して、クラブに対する会員の満足度を測る。</li> <li>⊕ <a href="#">会員維持調査</a>を実施して、退会の傾向や関心維持の方法を探る。</li> <li>⊕ <a href="#">退会者アンケート</a>を活用して退会理由を理解し、改善に取り組む。</li> <li>⊕ 退会する会員に対し、<a href="#">再入会や移籍</a>の選択肢があること、また退会後も連絡を取り続けることができることを伝える。</li> <li>⊕ 二重会員となることを検討するようローターアクターに奨励する。</li> </ul>
オリエンテーションとロータリーの知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <a href="#">新会員のためのオリエンテーション</a>と<a href="#">専門能力開発</a>の機会を提供し、ロータリーのラーニングセンターの活用を勧める。</li> </ul>

## 公共イメージ



楽しみながら地域に貢献しているクラブは、会員が活発になるだけでなく、入会候補者の目にも魅力的に映ります。地域社会や入会候補者との関係を築く上で、クラブのイメージはとても重要です。奉仕活動を実施する際にはクラブへの認知度アップを意識し、クラブが地域に根ざしてニーズに取り組んでいることをアピールしましょう。

- 魅力的なデザインのウェブサイトをつくり、クラブの活動や入会のメリットなど公共向けの情報を発信している。
- クラブのソーシャルメディアアカウントがあり、クラブの活動とそのインパクトを紹介している。
- クラブのソーシャルメディアアカウントは、幅広い人にリーチしている。
- 昨年、地元メディアで数回にわたりクラブが取り上げられた。
- 地元メディアを通じてクラブやロータリーを紹介している（テレビ、ラジオ、広告など）。
- 奉仕活動にメディア関係者を招き、報道してもらっている。
- クラブで使用している資料は、ロータリーのブランドガイドラインに沿っている。
- 行動人としての会員の姿を示すために、ロータリーのブランドリソースセンターにある素材やテンプレートを活用している。
- 国際ロータリーから提供される広報用素材（公共奉仕広告、動画、写真、ロゴなど）を活用している。
- 例会場、奉仕プロジェクト、イベント会場にロータリー／ローターアクトの標識やクラブのバナーを掲げている。
- 地域社会でクラブの存在が知られている。
- クラブが地域社会にもたらしているインパクトを紹介したパンフレットを作り、地元の人びとや入会候補者に渡している。
- マーケティングや広報の専門知識をもった会員がいる。
- 例会や活動に参加したゲストや市民に好ましい体験をしてもらうことで、ロータリーの公共イメージを向上させている。
- クラブ公共イメージ委員会があり、イメージ向上と広報に取り組んでいる。

コメント欄





地元での認知度が高ければ高いほど、奉仕活動の効果が高まり、活動に対する人びとの反応も好ましいものとなります。ロータリーのさまざまなリソースをクラブの公共イメージ向上に役立てましょう。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
地域での認知度	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ ロータリーの<a href="#">プレスセンター</a>にあるリソースを地元メディアに紹介する。</li> <li>⊕ 認知度アップにつながるようなイベントを企画する（ロータリーの<a href="#">ブランドリソースセンター</a>にある「イベント計画ガイド」を参照）。</li> </ul>
古くなった資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ ロータリーのブランドリソースセンターから利用可能なテンプレートを使い、クラブのパンフレットをつくる。</li> <li>⊕ 「<a href="#">ボイス</a>」と<a href="#">ビジュアルアイデンティティのガイド</a>に沿って資料を作成する。</li> <li>⊕ 資料やコミュニケーションを作成する際に、ロータリーの動画や独自の写真を活用する。</li> </ul>
オンライン上の存在感	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ オンラインツールに強い会員を見つけ、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアを管理してもらう。</li> <li>⊕ ラーニングセンターで「<a href="#">ロータリーブランド</a>」のコースを利用する。</li> <li>⊕ ロータリーの動画や独自の写真・動画を活用する。</li> <li>⊕ ロータリーのソーシャルメディアキットを活用して、オンラインでのクラブの存在感を強める。</li> </ul>
マーケティング・広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「<a href="#">クラブ公共イメージ委員会の基本</a>」からアイデアを得る。広報の経験がある会員を広報委員会に任命する。</li> <li>⊕ <a href="#">入会候補者情報ワークシート</a>を活用して、広報やマーケティング分野の新会員を募る。</li> <li>⊕ <a href="#">ブランドリソースセンター</a>にある<a href="#">ソーシャルメディアキット</a>を利用して、クラブのソーシャルメディアを効果的に活用する。</li> </ul>

## 運営



クラブの未来についてリーダーが真剣に考えているクラブは、円滑に運営され、成長していくものです。元気なクラブづくりにおいては、リーダーの育成、戦略計画の立案、引継ぎ計画が極めて重要となります。

- 戦略計画があり、定期的に更新している。
- 年次目標を定め、これをロータリークラブ・セントラルに入力している。
- ロータリー賞の受賞に向けて努力し、頻繁にロータリー賞を受賞している。
- クラブ理事会が少なくとも四半期に一度会合し、クラブ戦略計画の見直しや、目標に向けた進捗の確認、(必要に応じて) 細則その他の資料の調整を行っている。
- 理事会は、改善すべき点には随時変更を取り入れ、これに基づいてクラブ細則を更新している。
- 将来のリーダーを見つけ、育成するプロセスを確立している。これには、各役職に就くための研修、文書や記録の引き継ぎ、現・元・次期役員による合同決定などが含まれる。
- 会長がPETSに出席し、そのほかの役員やリーダーも地区研修・協議会に出席している。
- クラブのリーダーはMy ROTARYを活用してロータリーの手続きを行っている。
- 12月31日までに次期役員を選び、2月1日までに国際ロータリーに報告している。
- 幹事は、新会員の入会后30日以内にこれを報告している。
- 次年度予算の作成と承認を行い、会計を任命し、運営と寄付(または奉仕プロジェクトの資金)のための口座をそれぞれ別個に設けている。
- 募金目標を定め、さまざまな募金活動を通じてこの目標を達成している。
- 毎年、会員満足度調査への記入を会員にお願いし、その結果をクラブに反映させている。
- 会員の半数以上がMy ROTARYにアカウント登録している。
- クラブ管理運営委員会がある。

コメント欄



リーダーのスキルや熱意が足りない、または会員のニーズが考慮されないクラブでは、会員の意欲や活動の効果が薄れ、時代遅れとなり、会員の減少を招くこととなります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
戦略計画と目標設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「<a href="#">戦略計画ガイド</a>」を活用して、クラブのビジョンを描き、長期目標と年次目標を立てる。</li> <li>⊕ <a href="#">ロータリークラブ・セントラル</a>で設定した目標の半分以上を達成して<a href="#">ロータリー賞</a>の受賞を目指す。</li> <li>⊕ ローターアクトクラブは<a href="#">ロータリー賞の目標と達成のワークシート</a>を活用する。</li> <li>⊕ クラブ理事会だけでなく、クラブ全体にとって意義のある目標を選ぶ。</li> <li>⊕ <a href="#">会員増強ガイド</a>を活用して、会員増強計画を立てる。</li> </ul>
革新性	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 新しい会員種類（家族会員など）を導入した場合は、これを反映させるためにクラブ細則を修正する。</li> <li>⊕ 「<a href="#">クラブの種類・形式・モデル</a>」の資料を参照し、会員に提供できる体験について検討する。</li> </ul>
手続き	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <a href="#">新会員</a>の入会とオリエンテーション、紹介された<a href="#">入会候補者</a>への連絡、新会員の推薦、リーダーシップの引継ぎなど、諸々の標準手続きを定める。</li> <li>⊕ <a href="#">会員満足度アンケート</a>を活用する。</li> </ul>
リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ オンラインのラーニングセンターで<a href="#">クラブリーダー向けの学習プラン</a>を利用し、アイデアや情報を得る。</li> <li>⊕ リーダーシップ研修を実施し、ラーニングセンターの<a href="#">専門能力開発のための各種コース</a>利用を奨励する。</li> </ul>
資金管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「<a href="#">クラブロータリー財団委員会の基本</a>」のオンラインコースを利用し、寄付の選択肢について学ぶ。</li> <li>⊕ 「<a href="#">クラブ会計の基本</a>」でベストプラクティスを学ぶ。</li> </ul>
My ROTARYでのクラブ管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ My ROTARYの「<a href="#">クラブの運営</a>」のセクションから各種レポートを見たり、会員情報の追加・更新・削除を行ったり、入会候補者の情報を管理したりする。（留意点：ローターアクトの場合、My ROTARYの「クラブの運営」ページを利用できるのはクラブ会長のみとなります。）</li> </ul>

## 次のステップ



「クラブの健康チェック」は、元気なクラブづくりの第一歩です。印が最も多くついた分野、最も少なかった分野を確認し、これを基にクラブの健康診断をして、対処方法を検討しましょう。病院では、健康診断で医者がアドバイスをし、問題があれば薬を処方してくれます。このアドバイスを無視したり、処方薬を飲まなかったりすれば、せっかくの健康診断も意味がありません。これと同じように、診断結果を真剣に受け止め、対処方法を考えて、問題のある分野に早めに取り組みましょう。

ポール・ハリスは次のように述べました：「願わくは、私たちの幸せがさらなる奉仕をもたらすように」。地域社会とそのニーズは時代とともに変化し、ロータリークラブが地域に貢献し続けるには、この変化に対応する必要があります。クラブの健康を定期的にチェックし、常に新鮮な気持ちで元気なクラブづくりを心がけましょう。

## 次のステップ

1. 各セクションのスコアを以下に記録してください。印のついた一項目につき、1ポイントとなります。

カテゴリ	スコア
クラブでの経験	
奉仕と交流	
会員増強	
公共イメージ	
運営	

2. 最もスコアの低かったカテゴリをご覧ください。「処方箋」に提案されている対処方法を、どのように実行できるでしょうか。次のステップを以下に記入してください。

実行項目	実行スケジュール	責任者

## 役立つリソース

[クラブ計画アシスタンス](#)

[会員増強のための評価ツール](#)

[会員増強のリソース](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ラーニングセンター](#)

